

# 県医労新聞

2017年8月  
盛岡市内丸11番1号  
岩手県医療局労働組合  
電話 019-623-8271  
FAX 019-623-8273  
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>  
編集発行人  
中野 るみ子  
毎月1回発行1926号(月刊140号)



県医労第73回定期大会(6月23日~24日 花巻市「ホテル志戸平」)

## 目次

- 1P~4P  
県医労第73回定期大会
- 5P~6P  
女性部ニュース
- 7P  
青年部ニュース
- 8P  
第42回岩手県医療研究集会
- 9P  
中野晃一さん講演会  
支部定期大会
- 10P  
つぶやき とんがらし  
6月号パズル当選者
- 11P  
お知らせ  
◇東北労金カードローン  
◇県医労登山  
懸賞パズル 8・9月の予定



「もうやめさせよう! アベ暴走政治」講師の中野晃一さん  
(7月22日 盛岡市)



# 10回夜勤、助勤、違法当直、パワハラなど 職場改善には増員必要

## = 県医労第73回定期大会 =



財政報告並びに会計監査報告は、満場の拍手で承認されました。

### 2016年度財政報告 ならびに会計監査報告

#### 第1号議案

県医労第73回定期大会は、6月23～24日、花巻市「ホテル志戸平」で開催され、18支部109人の代議員・オブザーバーが出席しました。第2号議案の運動方針について、9回夜勤や夜勤免除者への夜勤の強要、外来でも応援業務の日常化、当直明けの休みの病院間の格差の拡大、大幅増員の重要性などが補強され、満場一致で採択されました。

#### 第2号議案

#### ■夜勤体制、増員

##### 大船渡支部

9回夜勤は、昨年度分の65回程度が返されていない。今年度は10回夜勤も発生し、近隣病院などからの応援、病棟工事による一部病棟閉鎖などで、なんとか10回を押さえている。離職が多いことが原因の1つだ。

##### 二戸支部

県立病院で一番9回夜勤の数が多し。4、5月の新採用者の夜勤できない期間に、どうしても発生する。



〇〇代議員(南光支部)

部分休業のスタッフにも夜勤の協力をもらい、6月には9回になった分を返し終わった。

##### 釜石支部

育児中のスタッフにも月7、8回の夜勤をさせている。それでも9回夜勤が返されていない。助産師は8回夜勤に加え、月2回の待機がついている。待機で呼ばれても、翌日は朝から普通の勤務だ。早急な改善が必要だ。

##### 中部支部

9回夜勤を翌月以降に返さなくてもいいという病院があるようだ。これまでは、9回になる時には病院から支部長に報告されていた。8回を守らせるよう、9回

になったら翌月に返すように運動すべきだ。

##### 南光支部

4～6月に9回夜勤が22回あり、6件が返されていない。31日の月は9回夜勤が発生する状況もある。心身のゆとりが必要であり、増員が必要だ。職場の改善をめざし、がんばっていきましょう。

##### 遠野支部

今年度、3つの病棟を2つにする計画がある。勤務表作成時には9回夜勤はないが、病休などがあると発生する。補助者が4人辞め、夜勤対応ができなくなった。調理業務委託がされ、当初はトラブルがあったが、今は大きなトラブルはない。

##### 久慈支部

夜勤専従者に助けられているが、それでも9回夜勤が発生している。病休、メンタル不全もいる。組合事務室が機能していない。支



議長(〇〇代議員(二戸支部)と  
〇〇代議員(千厩支部)

部役員体制も崩れている。早急の改善が必要だ。8月の日本母親大会は男性を含めた協力で成功させよう。

### 二戸支部

医師によるパワハラが続いている。衛生委員会でも報告した。「馬鹿か!」という暴言を吐いている。超過勤務と9回夜勤の発生で疲れきっている。

### ■12時間夜勤問題

#### 高田支部

12時間夜勤の再試行が提案され、分会会議を開催した。12時間のロング日勤で休憩時間が取れなかった。

夜勤よりも大変だったなど問題が報告され、支部として申し入れ書を提出した。

#### 千厩支部

4月に配置予定の1人が来ず、欠員状態が続いている。超過勤務は書けている。12時間勤務試行の動きがある。PNSもしているので、不安もある。まだ具体化されていないが、全員一律の実施を狙っているようだ。

#### 二戸支部

12時間夜勤が増えることに危機感がある。正循環勤務を体験し、体が楽だった。気分的にリラックスできる時間が増えた。50歳を過ぎからの夜勤がいかに大変か。12時間夜勤はゼツタイ反対だ。



〇〇代議員(大槌支部)

### ■臨時、パート、外来

#### 釜石支部

外来は師長を含め40人だ。ブロック毎にリーダーがいるが、助勤が当たり前のようにつき、1日で4、5カ所を掛け持ちすることもある。19人で一夜二勤務を回しているが、人手不足で休憩が取れず、年次取得も厳しい。大槌病院から応援をもらっている状況で、増員が必要だ。

#### 大船渡支部

臨時、パートを含め調理業務をしているが、恒常的に人が足りない。パートを募集しているが、再任用の方に引き続きお願いしている状況だ。大元に調理師の退職不補充があり、早急に募集、採用を再開すべく要求している。

#### 東和支部

定期大会が開催できていない。病棟の病休者の対応

で、外来スタッフが行くこともあり、機能評価の準備などでも超過勤務が多くなりつつある。二交代制は、子どものいるスタッフから難しいという声もあり、実施されてはいない。

#### 千厩支部

外来は、部分休、育児時間、パート職等が多い。診療科が増える一方で業務の複雑化も顕著だ。透析、サークル、外来で応援業務があり、夜勤のできるスタッフが9回夜勤対応もあり、慢性的に人手不足だ。

#### 大槌支部

病棟、外来を1週間毎にローテーションし、不安の声がある。リハビリスタッフが一人的ため、記録が17時15分以降になり、慢性的な超過勤務だ。増員が必要だ。

#### 中部支部

再任用で、電子カルテに翻弄されながらも、働き続けている。若い人ががん



〇〇代議員(二戸支部)

### ■超過勤務

#### 宮古支部

師長が指示しない超過勤務は認めないという部署があり、交渉で正しくないことを確認した。PNSにより、新人の指導で先輩が超勤という状況が見られる。eラーニングなるものが導入され、自宅でも時間のあるときに、と推進されている。半ば強制で問題がある。声に出していく必要がある。

#### 久慈支部

私が命令しないのにどう



〇〇代議員(宮古支部)

して超過勤務を書くのか、という師長がいる。2時間以上を書く、看護事務室と呼ばれる。ワークライフバランスというが、実現されていない。

### 久慈支部

年次の希望が、勝手に夏季休暇にされた。師長にもモラルを問いたい。組合として追及が必要だ。

### 一戸支部

昨年1つの病棟が閉鎖された。残った部署に人を配置するよう交渉し、夜勤体制の引き上げなどを実現した。日本医労連のマニユアに沿って組合説明会を開催し、看護師2人が加入した。四役会議、執行委員会を月1回開催している。

### 胆沢支部

コメデイカルの宿直の翌日の対応が、朝帰りや年次、仮眠時間で病院間に差がある。輸血専従技師の夜勤制限が指導され、その分の対応も必要になってくる。ミスを出不さないためにも、宿直体制の改善が急務だ。

### 中央支部

準夜、深夜の始業時間を、就業規則どおりに実施したいと当局から再三言われ、事務局長交渉などをし、アンケートも実施した。「夜勤での休憩が取れていない」が66%という実態だ。団交を申し入れている。

### 江刺支部

かつて中央支部で支部長代行をしていた。夜勤時の休憩についても交渉し、休めなかった場合は超過勤務を請求することを確認した。

### 胆沢支部

内視鏡などの待機が月7、8回になることもあり、待

機翌日の職専免は、人手不足のため与えられない可能性が高い。病棟からの応援もあるが、病棟も手薄になつてしまう。週休日前の待機の職専免も検討が必要だ。

### ■その他

#### 宮古支部

人事考課が入って10年が経過した。導入当初は組合は大きな運動もして反対したが、改めて、給与、勤勉手当への査定の問題点を確認し、反対の運動をすべきだ。

#### 南光支部

磐井支部と合同で議案説明会を実施した。早朝集会や出勤時間調査なども、相談しながら共催している。支部定期大会に向けて役員



〇〇代議員(大船渡支部)

体制も確立予定だ。統一要求書に対する文書回答をもらっている。事務局長は変わったが、引き続き同様の対応を追及する。

#### 大船渡支部

調理師不足で、早番の時間を早くするなどしている。臨時職員等の退職があり、シフトを組むのが難しくなっている。正規の調理師採用が喫緊の課題だ。

#### 磐井支部

会計処理の不適正な問題があり、組合員及び他支部にも不安を与え、お詫びする。支部役員としてのチェック等が不十分であり、今後の教訓としたい。本部、支部一体で組合員の信頼回復を目指す。

### ■女性部・青年部

#### 南光支部

日本母親大会に30人の参加要請がある。支部からの援助もいただき、若い参加



〇〇代議員(中央支部)

者も組織して行きたい。外來はパート職員に助けられて維持されている。年次を取らないことが美徳のような風潮がある。職場環境改善へ、声を上げていきたい。

#### 中央支部

岩手県母親大会に900人が参加した。若い参加者も目立ち、20代で初参加の人もいた。8月は29年ぶりに日本母親大会が盛岡で開催される。県内全市町村からの参加を目指している。県医労の各支部からも積極的に参加し、成功させよう。

#### 南光支部

大会に引き続き、岩手医労連青年部のプレアクトがある。8月には全国アクトも開催される。青年部の送



青年部の物品販売

り出しをお願いする。

### 二戸支部

本部青年部は7月29、30日に大会を開催する。大会が成立するよう、是非、代議員を送り出してほしい。

### 二戸支部

青年部の歓迎会をしたが、新採用者が1人、超勤のために参加できなかった。9回夜勤も発生している。日勤が忙しすぎて、夜勤専従をしたという声もある。引き続き青年部で行事を開催し、話しを聞く場

をつくって行きたい。

### 釜石支部

青年部も協力して組合説明会を開催し、17人中9人がその場で加入した。透析室と手術室で業務協力がされているが、お互いにストレスだ。教える余裕さえない。増員が必要だ。

### ■総括答弁

人手不足の実態が明らかになった。救急改善の取り組みも含め、増員を要求していく。調理師の正規採用をめざす。組合員を増やし、組織を強化し、みんなでたかかっていこう。

### 2017年度統制委員

選出区分	氏名	所属支部
北部地区	○ ○ ○ ○ ○	久 慈
中部地区	○ ○ ○ ○ ○	中 部
南部地区	◎ ○ ○ ○ ○	南 光
三陸地区	○ ○ ○ ○ ○	宮 古
執行部	○ ○ ○ ○ ○	

※「◎」は委員長

### 2017年度犠牲者救済委員

選出区分	氏名	所属支部
北部地区	○ ○ ○ ○ ○	二 戸
中部地区	◎ ○ ○ ○ ○	江 刺
南部地区	○ ○ ○ ○ ○	千 厩
三陸地区	○ ○ ○ ○ ○	釜 石
執行部	○ ○ ○ ○ ○	
執行部	○ ○ ○ ○ ○	

※「◎」は委員長

### 第3号議案

### 手感見舞規定の改正

投票により賛成76、反対3で可決されました。

### 第4号議案

### 永年組合員の表彰

組合加入25年を迎えた13支部71人に、永年表彰することを拍手で承認しました。記念品は秀衡塗りのワイングラスです。各支部の定期大会などの場で贈呈します。なお、20年以上で退職される組合員にも、退職時に

### 第5号議案

### 2017年度財政方針

満場一致で採択されました。

### 第6号議案

### 2017年度役員及び各種委員の選出

今年度の本部役員、統制委員、犠牲者救済委員は、別表のとおりです。

### 第7号議案

### 2017年度特別執行委員の決定

○ ○ ○ ○ ○氏、○ ○ ○ ○ ○氏を満場の拍手で特別中央執行委員として確認しました。

### 退任役員の紹介

■中央執行委員  
○ ○ ○ ○ ○ (中央支部)  
○ ○ ○ ○ ○ (南光支部)

### 2017年度本部役員選挙・信任投票結果

役員名	定数	立候補者氏名	信任	不信任	白票
中央執行委員長	1	○ ○ ○ ○ ○	79	1	1
副中央執行委員長	2	○ ○ ○ ○ ○	80	0	1
		○ ○ ○ ○ ○	80	0	1
書記長	1	○ ○ ○ ○ ○	80	0	1
書記次長	1	○ ○ ○ ○ ○	78	2	1
中央執行委員	11	○ ○ ○ ○ ○	80	0	1
		○ ○ ○ ○ ○	80	0	1
		○ ○ ○ ○ ○	80	0	1
		○ ○ ○ ○ ○	79	1	1
		○ ○ ○ ○ ○	80	0	1
		○ ○ ○ ○ ○	80	0	1
		○ ○ ○ ○ ○	80	0	1
		○ ○ ○ ○ ○	79	1	1
		○ ○ ○ ○ ○	80	0	1
		○ ○ ○ ○ ○	80	0	1
会計監査委員	3	○ ○ ○ ○ ○	79	0	1
		○ ○ ○ ○ ○	80	0	1
		○ ○ ○ ○ ○	79	1	1

※会計監査委員の高田氏は無効票1あり



# 働き続けたい！ だから、声に出していこう！



## 日本母親大会を成功させよう



県医労女性部第60回定期大会は、7月7日から8日の二日間、盛岡市つなぎ「ホテル紫苑」を会場に、17支部・本部75名が参加して開催されました。三役は、前年度に引き続き女性部長に〇〇〇〇さん(久慈)、副部長に〇〇〇〇さん(二戸)、書記長に〇〇〇〇〇さん(宮古)、新女性部委員に中央支部の〇〇〇〇〇〇さん、南光支部の〇〇〇〇〇さん、遠野支部の〇〇〇〇〇さんが選出されました。

記念すべき60回を迎えた女性部定期大会は、九州・福岡、大分での豪雨災害から2日後、自民党が歴史的な大敗を喫した東京都議選から5日後の開催でした。来賓として岩手県母親大会連絡会会長の鈴木まき子さんが出席し、第63回岩手県母親大会成功の報告とお礼、29年ぶりに岩手で開催される日本母親大会(8月19日～20日開催)の成功のために県医労参加目標600人達成の呼びかけがされました。また、岩手医労連女性

部、いわて労連女性部からそれぞれ激励のメッセージが寄せられました。討論は、16支部18名から発言があり、人手不足と煩雑な業務実態が様々な角度から浮き彫りになりました。業務応援が日常化している、9回夜勤が頻発し返せない、12時間二交代を進めようとする動き、超過勤務記載に対するパワハラなど報告され、一方で日本母親大会成功に向けた支部での取り組みや平和の取り組み、女性部ならではの楽し

い支部活動が報告されました。総括答弁では、「働き続けられる労働環境めざして『正循環』夜勤を広げていこう。『正循環』夜勤は当局も反対しておらず、師長にも伝えていくことが大事。日本母親大会成功のために県医労女性部予算からの1人1日2000円の補助を活用して欲しい。職場の実態は声に出さないとわからない。声に出してまわりを巻き込んでいこう」と確認しました。

### 【発言より】

○「病棟の超勤をなるべく無くそう」と、外来から必ず2人が点滴チェックにあがっている。何とかやりくりしている。

○病休者がでると当たり前のように9回夜勤になる。「新人はあたたかい目で見守って！」と言いつつながら5月から夜勤が

2017年度

## 本部女性部役員

部長	○	○	○	○	(久 慈)
副部長	○	○	○	○	(二 戸)
書記長	○	○	○	○	(宮 古)
委員	○	○	○	○	(大船渡)
	○	○	○	○	(中 央)
	○	○	○	○	(宮 古)
	○	○	○	○	(中 央)
	○	○	○	○	(胆 沢)
	○	○	○	○	(磐 井)
	○	○	○	○	(南 光)
	○	○	○	○	(遠 野)

入っている。ワークライフバランスと称して「夜勤専従」が勧められているが、「正循環は楽」という声があるのに当局は広めようとしていない。

○年度初めから近隣病院の応援をもらいスタート。誰が病気になってもおかしくない。病院当局から一方的に「12時間二交代」の話がでている。

○時間を書いた人を朝一番から責める師長があり、現状の確認と対策を

支部執行委員会で話しあった。日勤があまりにも過酷で、帰れる目途がたたない。だから日勤は予定を入れられない。

○16時30分以降の入院多く、超勤が多い。夜勤は2―2体制なのに、12時間二交代やったら死んでしまいそうだ。「正循環」やっているが、以前よりも睡眠時間が増えた。準夜2日目は午後に出ていくストレスがないので、正循環を勧めたい。



大会参加者もフラダンスに参入！



夕食交流会は、今年もフラダンスで始まり、飛び入り参加もありました。

期待の女性部役員(二部ゲストあり)による寸劇は、題して「ブルゾンちえ師長と



「だれ？」ブルゾンちえ師長に子どもたちがかぶりつき

## 手・足・頭をフル回転！ 音楽療法を楽しく体験

2日目の記念講演は「心と身体と暮らしのための音楽療法」と題して音楽療法士の智田邦徳さんが、音楽の機能と音楽療法とは何かを話された後、認知症予防につながる頭と身体を使った実践を音楽とともに繰り広げにぎやかな時間を過ごしました。

参加者からは、「手・足・頭をフル回転させ、



笑って動いて楽しかった」「リフレッシュ出来た」「『音楽療法』に興味を持った」など好評でした。

魔法の回復期リハ病棟」。他、ビンゴや60回記念メニューなど、食べて・笑って・しゃべって盛りあがりしました。

## 機関紙の表彰

この1年間、女性部の機関紙を発行した4支部に、記念品と賞状が手渡されました。

機関紙の発行が組織強化に大きな役割を果たしています。表彰されたのは次の支部です。

- 中央支部「ひろば」 ●胆沢支部「いさわ」
- 南光支部「はこべ」 ●宮古支部「やまびこ」



# YAKATABUNE in 大船渡

# 次の舞台は全国アクト!

6月24日～25日、岩手医  
労連青年部プレアクトいわ  
てin大船渡が開催され、県  
医労5名を含む、17名が参  
加しました。

宿泊先のオーシャンビュー



屋形船「潮騒」の前で

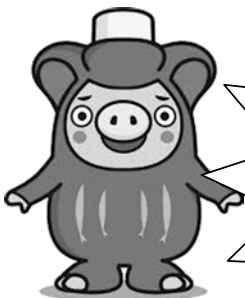
聞き、全国アクトや来  
年度開催されるみちの  
くアクトin岩手に向け  
て学習会をしました。  
夕食交流会では定員  
60名の屋形船を貸切  
り、大船渡産の海産  
物を使った料理を  
味わいながら大船渡  
湾を遊覧。船からの  
景色を写真におさめ  
たり、ゲームで楽しく  
交流し、屋形船を満喫



参加した県医労青年部の5人♪

ホテル丸森に集合し、ホテ  
ルからバスに乗って屋形船  
へ移動。バスの中では医労  
連青年部が作成したアクト  
紹介ムービーをみながら全  
国アクト経験者の体験談を  
紹介しました。ホテルへ戻った  
後の二次会は職場や組合活  
動、趣味の話題で盛り上が  
り、夜更けまで続きました。  
2日目は、東日本大震災  
の津波の教訓を伝承するた  
めに建てられた大船渡津波  
伝承館へ向かいました。展

示している資料やス  
タッフの方のお話か  
ら自然の恐ろしき、  
人間の強さ、自然の  
恵みについて学び、  
震災をわすれないた  
めに、学んだことを  
未来に伝えていく必  
要性を感じました。  
見学後は碓石海岸を  
散策。霧で景色は良  
くありませんでした  
が、荒々しい波と迫  
力のある岩に圧倒さ  
れ、自然の厳しさと  
美しさを感じることで  
きました。  
最後に、8月25日(金)  
～27日(日)の3日間、愛知  
県蒲郡市の三谷温泉を会場  
に開催される第19回日本医  
労連全国青年交流集会アク  
トインサマーin愛知への参  
加の呼びかけがされ、解散  
となりました。県医労から  
も多くの青年を愛知に送り  
出しましょう。



大船渡ご当地キャラ  
「おおふなトン」

愛知に  
行こう!!



碓石海岸展望台で記念撮影!





オープニングを飾った「ファニーフェイス」の演奏

岩手県医療研究集会が、7月8日(土)～9日(日)に、花巻市「ホテル志戸平」で「いのちの尊厳守ろう」をテーマに開催されました。県医労から10支部・本部28名、全体で150名が参加しました。

## 第42回岩手県医療研究集会開催

# わたしたちには 社会を変える力がある

オープニングは、盛岡を中心に活躍しているバンド「ファニーフェイス」の皆さんの演奏に心癒やされる時間を過ごしました。

記念講演は、「患者さんの人権、私達の人権、人権感覚をみがこう」と題して、岡山学習協の長久啓太さんが行いました。「人権とは、何か？」人権を歴史的に侵害してきたのは、国家。そのため、日本国憲法が国家に対して縛りをかけていることなどを説明し、「私達は、この医療研のテーマである『尊厳』を守るために生活や働き方の質を問いか、人権感覚をみがき続け



講師の長久啓太さん

ていくことが必要」と述べました。「民主主義の危機だからこそ、『わたし』には現実を変える力があり、『わたし達』には社会を変える力がある」という力強いエールをもらいました。集会は二日間にわたって、看護・精神・介護・保育の4つの分科会と基礎講座にわかれて行われました。どの分科会も好評に終わりました。

## 長時間リスクと正循環について

集会の二日目、看護・精神合同分科会では、公益財団法人大原記念労働科学研究所の佐々木司さんが「長時間夜勤のリスクと正循環」について講演しました。県医労から9支部・本部13名、全体で36名が参加しました。

講演ではシステム(勤務制度)改善よりジョブ(やる事・やらない事を決める)改善が必要だと話し、「過剰看護」をしていませんか？との問いかけも。そして、8時間を超える長時間シフトが患者の安全と、看護師の健康に及ぼす影響などをデータで説明しました。その中で、「12時間夜勤は、時には看護師や看護管理者に好まれるが、睡眠、覚醒、安全、健康の点で問題」と指摘。ひとたび事故になると犠牲になるのは

国民だ、と強調しました。

また、ヒトの生体リズムは25時間であることから、時計回りの「正循環夜勤」が身体に優しいシフトであると話されました。「12時間夜勤・16時間夜勤は外国にはない。1950年代のノルウェーは12時間勤務だったが、現在は6時間勤務の4交代制だ」と話し、外国は勤務時間を短くする動きがある中で、日本は真逆の方向に進んでいると指摘しました。



# 市民の力で 政治を取り戻そう!



中野晃一さん  
(上智大学教授)



7月22日(土)午後、盛岡劇場において「もうやめさせよう!アベ暴走政治」の願い集めて、市民連合の中野晃一さん講演会が開催され、全県から350名、県医労から4支部・本部11名が参加しました。

主催者あいさつで、呼びかけ人の一人、加藤善正さん(岩手県生活協同組合連合会顧問)は、「アベ退陣だけでなく、戦争法や共謀罪を廃止させることが本当のたたかい」と訴えました。

「暴走する安倍政治を市民と野党の共闘で止める」

と題した講演で中野氏は、2016年参議院選挙の野党統一候補が32の一人区全てで擁立され、11の一人区で勝利したことは、すごいことだったと指摘。それを後押ししたのは、新しい市民運動の広がりだったと激励しました。もともと安倍政権の絶対支持率(全有権者比)は16、18%でしかなく高くないこと、自民党の補完勢力でしかない改憲野党に惑わされず、分断攻撃に負けないことだと話し、私たち市民が立憲野党に働きかけ、身近な人に投票を呼びかけることが大事だと強調しました。また、中野氏は政治に対しては中立であらうとしてきたけれど「非常事態」と感じ、こんなデタラメを黙っていられないと「立憲デモクラシーの会」を立ちあげたと紹介。ここまでできたこと自体、奇跡的なことと述べました。

崖っぷちにいる安倍政権は一層凶暴に、なりふり構わず荒々しく振る舞っているとして、権力を批判しない日本のマスコミの状況のもとで、真実が見えにくく

なっている、実態に照らしてみればすぐわかることだと指摘し、「市民の力はすごい。政治を国民一人ひとりのものに取り戻していこう」と結びました。



7月19日 南光支部



7月18日 釜石支部

## 支部定期大会



7月20日 一戸支部



7月20日 二戸支部



# つばざき

3人の子を持つ母です。育休を取り、働き続けることができています。子の急病等でやむを得ず休むこともあり、職場のみなさんに感謝しています。子離れしたら、たくさん働いて恩返しします。

釜石支部 岩手県産黒豚

働くモチベーションが上がるような職場になれば良いなと願う毎日。県医労新聞を読んでいて、他の支部で働くみなさんも過酷な労働環境に疲れきっているのが伝わります。

大船渡支部 コロちゃん

浅田真央ちゃん、感動があります。アイスショーに行きます。これからも応援し続けます。

磐井支部 ベガ

時間外労働を減らす取り組み、できることはすでにやっています。これ以上何をすれば良いのでしょうか。

大船渡支部 はなちゃん

夏季休暇

希望しない日に

ついていた

宮古支部 きらきら♡る

仕事で疲れてしまい、なかなか子どもとの時間が取

## 当選者発表

6月号パズル

6月号パズル「まちがいは7つ」には29名の応募があり、28名が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

れず寂しい思いをさせてる毎日です。夏季休暇には、子どもたちが喜んでくれるようサプライズ企画中です。自分もリフレッシュするぞ！

中央支部 こけし



6月号当選者(敬称略)

あめちゃん(久慈支部)、ももま、不動明王、ゲンキキ(以上、中央支部)、みかん娘。(江刺支部)、うーたん(磐井支部)、○○○○(南光支部)、みーちゃん(大東支部)、みたママ、きらきら♡る(以上、宮古支部)

## とんがらし

映画「母」の上映運動が県内で進んでいきます。すでに終わった地域もありますが、盛岡では9月29日(金)に県民会館で3回上映されます。賛同者に名を連ね、試写会に行つて来ました。一番の関心は、主演の寺島しのぶさん▲「蟹工船」などで知られるプロレタリア作家・小林多喜二の母セキ(寺島しのぶ)を中心に、中国への侵略、第2次世界大戦に向かう時代を切り取った作品でした。戦前、戦中は「暗黒の時代」。すべてが戦争遂行に向けられ、自由なものもない時代だったと言われます▲しかし、この作品で描かれる家庭には、母や家族がいて、それなりの穏やかな暮らしがありました。その一方で、隠された

真実に気づき、「本当」の平和を求め行動する青年たちもいて、小林多喜二もその1人でした▲戦争の遂行のためには、異端を排除し、取締り、国民を一つの方角に向かせる必要があります。アメリカでも、「9・11」同時多発テロの後に、「愛国者法」なる法律が制定されました。「母」の時代にも、治安維持法という法律が制定され、最高刑が死刑に改正されました。裁判を経て刑が確定するはずですが、「怪しい」者を監視、拘束、尋問するために、現場で「活用」されました。政府に都合の悪い考えを取り締まる点で、「共謀罪」も同じだと言われています▲普通の幸せな家庭に、時代がどう襲いかかり、母を泣かせたのか。上映会にご参加いただき、現在に引きつけて見ていただきたいと思います。(は)



# 山登り労医県



東北百名山1,466m

**日時：2017.9.30(土)**  
**場所：三ツ石山(みついしさん)**  
**集合場所 休暇村網張温泉**

- 8:00 リフト乗り場集合
- 8:50 登山開始(途中、休憩)
- 11:00 登頂(予定)  
昼食・休憩
- 12:30 下山開始(途中、休憩)
- 14:00 駐車場到着(予定)
- 15:00 網張温泉到着



◆前泊の場合(予定)  
 9月29日(金)  
 17:00 休暇村岩手網張温泉  
 19:00 夕食交流会

※詳細は後日お知らせします。

お役に立ちたい。

ろうきん  
**カードローン**  
**マイプラン**

限度額にかかわらず、同一の金利でご利用いただけます。

50万円  
 10,000円

おトク! 簡単!

## 金利がおトク!

	一般金利	引下げ後の適用金利
団体会員の方	年6.00%	年5.80%
団体会員以外の方	年6.40%	年6.20%

限度額	金融機関名	年間総利息	限度額	金融機関名	年間総利息
50万円	A銀行	72,996円	30万円	A銀行	43,800円
	B銀行	34,992円		B銀行	21,000円
	C銀行	39,996円		C銀行	24,000円
	ろうきん	30,000円		ろうきん	18,000円

こんなに  
 違う金利!

上下どちらかの絵に7つ  
 の間違い箇所(印)をつけ、  
 ハガキに貼付して、応募し  
 て下さい。正解者の中から、  
 抽選で10名の組合員に図書  
 カードを送ります。送先  
 は〒020-0023 盛  
 岡市内丸1-1、県医労「懸  
 賞パズル」係まで。締切は  
 8月末日(必着)です。ま  
 た、抽選には関係ありませ  
 んが、ハガキの余白に「つ

## 懸賞パズル



まちがいは7つ



ぶやき」(職場の話など何  
 でも)を、ぜひ一言お書き下  
 さい。県医労新聞で紹介す  
 る場合がありますので、匿  
 名希望の方は必ずペンネー  
 ムをお書きください。ただ  
 し、当選した場合は、記念  
 品の送り先が必要となりま  
 すので、支部名・本名の記  
 入をお忘れなく!

## 8月の予定

- 5日(土)~7日(月)  
全国保育団体合同研究会 in 埼玉(さいたま市)
- 6日(日)~9日(水)  
原水爆禁止2017年世界大会 in 長崎
- 19日(土)~20日(日)  
第63回日本母親大会 in 岩手
- 25日(金)  
県医労支部長会議(県民会館)
- 25日(金)~27日(日)  
アクトインサマー in 愛知

## 9月の予定

- 2日(土)~3日(日)  
岩手医労連第70回定期大会(ホテル大観)
- 6日(水)~7日(木)  
2017年度秋看護要求実現全国交流集会(伊東)
- 9日(土)  
第29回いわて労連定期大会
- 16日(土)  
県医労支部長会議(水産会館)
- 24日(日)~25日(月)  
2017年共済推進全国交流集会(1回目 京都)
- 30日(土)  
県医労登山(三ツ石山)

